

報告日 令和8年2月2日					
報告回次 4日目					
令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書					
地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。					
記					
1. 申請団体情報					
1-1. 申請団体					
団体名	門真市			代表者名	宮本 一孝
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	企画財政部ICT推進課	連絡先電話番号	06-6902-5793
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	大中 伸彦	連絡先E-mail	
住所	571-8585 大阪府門真市中町1番1号				
1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）					
団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	
1-3. 支援を求める内容					
支援方法	具体的課題への支援	事業名	DX推進事業、庁内ネットワーク環境整備事業		
概要	令和4年度に策定した「門真市DX推進計画」を改定し、バージョンアップしてより一層DXを推進するとともに、特にDX人材育成にも力を入れたいと考えている。これら一連の計画・方針策定について指導・助言をいただきたい。また、計画改定を踏まえ、DX推進リーダーに向け研修を実施していただきたい。加えて、国が進める自治体ネットワーク分離方式（いわゆる三層分離）の見直しを踏まえ、今後どのように庁内ネットワーク環境を整備すべきか技術的な助言をいただきたい。				
支援を求める分野	人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 計画策定支援 ネットワークインフラ（Wi-Fi/LPWA/光ネットワーク）				
2. 地域情報化アドバイザー派遣実績					
2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	573	令和8年1月29日	支援・助言	オンライン
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和8年1月28日	講演(オンライン)	9時30分	12時00分	
				活動時間（分）	150
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン		最寄駅	オンライン
	所在地	オンライン		最寄駅からの交通手段	オンライン
3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望					
支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。					
アドバイザー	高橋 邦夫				
評価	大変良い				
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	本市が今後取り組んでいく「フロントヤード改革の推進」について、取組の中心を担うDX推進リーダーに対する研修を実施いただいた。国のDXの方向性や他市でのフロントヤード改革の事例等を交え、研修受講者にとってDXやフロントヤード改革のイメージが掴みやすい研修内容であった。また、研修内容にグループワークを取り入れていただき、実践を交えながら窓口部門だけでなく管理部门においても、取組の必要性を意識させる内容であり、今後、フロントヤード改革を推進していく上での機運醸成となった。				
アドバイザーへの要望事項	今後もDX推進のための各種事業の諸課題への対応についてご指導ご助言いただきたい。				
4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果					
4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数		32人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	32			
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	本市では、令和4年11月に策定した門真市DX推進計画に基づき、これまで行政手続のオンライン化や業務のデジタル化等のDXの取組を推進してきた。令和7年度末までとなる計画の改定にあたり、次期計画において重点取組事項としている「フロントヤード改革の推進」や「デジタル人材の育成」に取り組んでいく必要がある。				
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	門真市DX推進計画については、第1日目及び2日目支援においていただいた助言等を踏まえて、令和7年度中に改定を予定している。次期計画の中でも、特に令和8年度に取り組んでいく予定の「フロントヤード改革の推進」について、取組を中心的に進めていくこととなるDX推進リーダーに対してフロントヤード改革の基礎知識や他市での取組事例等を踏まえた研修を行うことで、フロントヤード改革に対する理解や意識醸成等を図る。				

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	DX推進リーダーに対するDX推進人材育成研修を実施いただいた。フロントヤード改革の基礎知識をはじめ、他市での取組事例やDX全般の必要性等、デジタル人材にとって必要な要素が盛り込まれていた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	令和8年度より取り組む予定の「フロントヤード改革の推進」について、取組の中心となるDX推進リーダーへの基礎知識や意識の醸成を図るきっかけとなった。また、より研修効果を高めるべく、業務改善をテーマとしてグループワークを実施いただいたことで、窓口部門だけでなく管理部門等も含めた全庁的なDXへの理解促進につながった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今回の研修は、あくまでフロントヤード改革の基礎知識や意識の醸成を図ることが狙いで合ったため、本支援での目標としては達成した。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
	今後、研修を受講したDX推進リーダーを中心として、各所属のDXの取組を更に推進していく。	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	デジタル技術やデータの活用を前提とした業務に対応できるデジタル人材により、フロントヤード改革をはじめとしたDXの取組が推進されている状態を目指す。	

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past_year all houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past_year_all houkoku/)

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

